

消費者情報

2011 10月号
No.425

特集

再生可能エネルギーの 未来



震災・原発事故から3カ月たったの

日本の今後のエネルギーに関する国民の意識調査

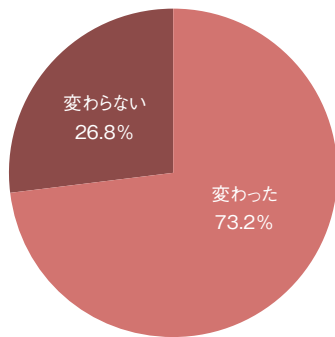
震災および原発事故が、今後のエネルギーに関する意識をどう変えたかを知るために行った調査である。「30年後の望ましいエネルギー」など、長期的な視点での問いもあり、国民のエネルギーに関する意識や望みがあらわれている。

■調査期間：2011年6月8～9日 ■調査年齢：20～70歳

■調査人数：1,045人 有効回答数。年代、性別および大都市/中都市・地方の割合は日本人口比に合わせる。被災県からの回答もあるが人口比に比べて少ない

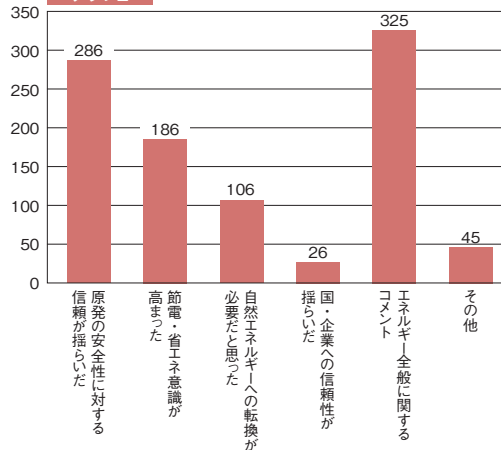
3月11日の震災およびその後の東京電力原発事故を受けて、「日本のエネルギー」についてのあなたの考えや意見は変わりましたか？ (n=1045)

グラフ1



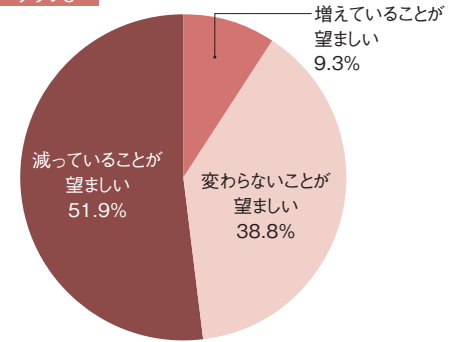
「日本のエネルギー」について、「意見が変わった」方はどのように変わりましたか？
※回答者765名、コメント数974 (複数回答)

グラフ2



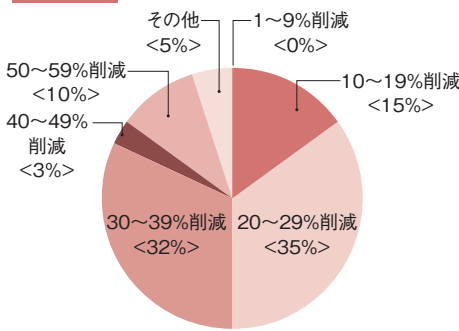
エネルギーの中でも、電力についてうかがいます。30年前の日本が使っていた電力の量は、現在の約半分でした。30年後の日本が使っている電力の量は、現在と比べてどうあるのが望ましいと思いますか？ (どうなりそうかという予想ではなく、「どうあってほしいか」を教えてください) (n=1042)

グラフ3



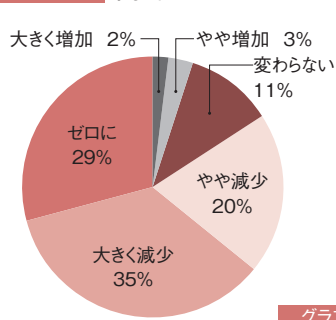
30年後に電力の量が「減っていることが望ましい」と回答された方は、その増減の割合を教えてください。(n=1045)

グラフ4

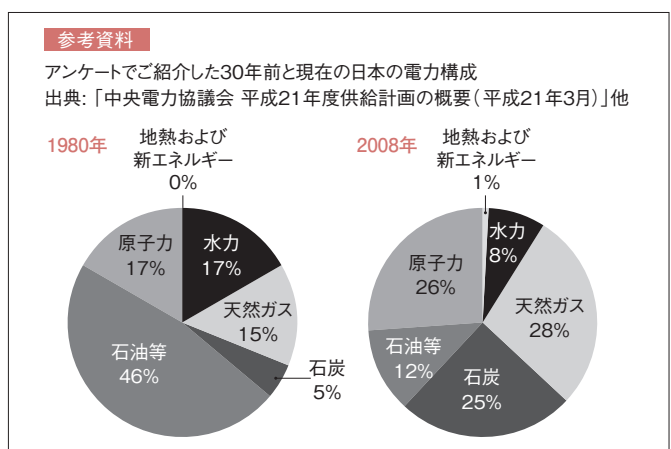
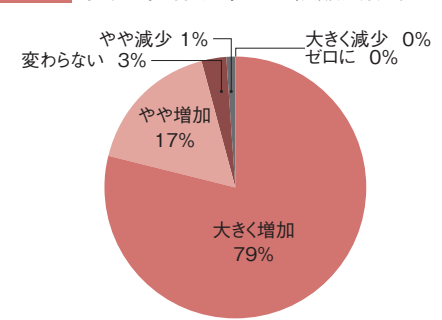


30年後の日本の電力の各電源の比率は、現在の電力比率に比べて、どうなっていることが望ましいと、思いますか？ それぞれについてお答えください。(どうなりそうかという予想ではなく、「どうあってほしいか」を構成比の増減について教えてください) (n=1042)

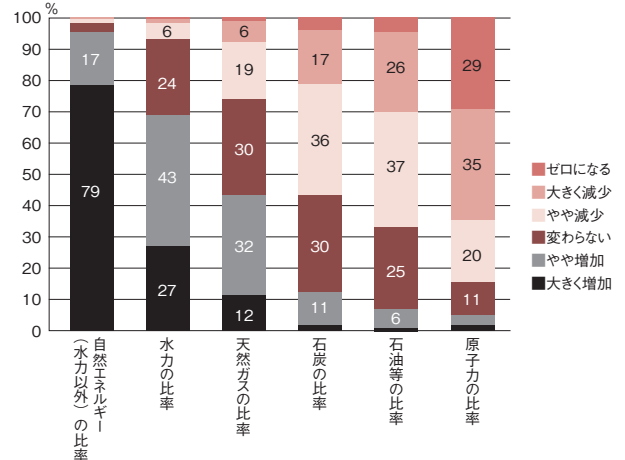
グラフ5 原子力



グラフ6 水力以外の自然エネルギー (太陽、風力、地熱など)



グラフ7



出典：幸せ経済社会研究所 (http://ishes.org) より